

2020改革プランのバージョンアップ（改定）に向けて ～更なる取組が必要な事項～

平成30年11月26日
総務局

2020改革プランのバージョンアップ（改定）に向けて ～更なる取組が必要な事項～

2017 (29) 年度

2018 (30) 年度

2019 (31) 年度

主な取組

しごと改革

■ 29年4月
2020改革スタート
【しごと改革、見える化改革、仕組み改革】

■ 30年3月
2020改革プラン策定

■ 3つのレス
・はんこレス(中間処理レス)、ペーパーレス、キャッシュレスを推進

■ ICT環境の整備
・持ち運びに適した端末を配備（約3,000台）

■ 多様な働き方を支援
人事制度の充実
・テレワークの推進
・フレックスタイム導入等

■ AI・RPAの導入
・チャットボットAI・RPAの実証実験を実施

● 都庁BPR※
〔はんこレス(中間処理レス)〕
・電子決定の一層の推進
(30年度目標30%→31年度目標60%)
★30年9月現在27%

〔ペーパーレス〕
・新端末の導入を踏まえたペーパーレス化の加速
(ペーパーレス会議実施率：32年度目標90%)
★30年10月現在36.5%

〔キャッシュレス〕
・収入（使用料・手数料等）への展開
(支出は32年度原則キャッシュレス化に向け取組)

〔総務事務改革〕
・効率化効果を発揮できる事務の集約化
(32年度総務事務センター開設)

・AI・RPAを活用した業務改革の推進

● 働き方改革
・新端末を活用したテレワークの推進

・女性活躍の推進
(女性管理職比率：32年度目標20%
37年度目標25%)
★30年4月現在19.8%

・超過勤務の削減・長時間労働の是正

2020改革プランのバージョンアップ（改定）に向けて ～更なる取組が必要な事項～

2017 (29) 年度

2018 (30) 年度

2019 (31) 年度

見える化改革

仕組み改革

施設サービス
魅力向上 P J

主な取組

- 29年4月
2020改革スタート
【しごと改革、見える化改革、仕組み改革】
- 30年3月
2020改革プラン策定

- 事業ユニットの点検・評価を実施

- 政策評価の制度検討
- 監理団体改革の推進
- 入札契約制度改革の本格実施

- 事務局での点検 (28施設)

- 29年度～30年度にかけて検討した、改革の方向性に基づく取組の進捗管理

- 政策評価の制度構築
- 政策評価の本格実施（32年度）に向けた制度のブラッシュアップ
- 内部統制の構築
- 改正地方自治法の施行（32年4月）を見据え、全庁的な内部統制の検討・構築

- 全都民利用施設における取組の推進